



2021年1月7日

各 位

会 社 名 株式会社 ベル ク  
代 表 者 名 代表取締役社長 原島 一誠  
(コード番号 9974 東証第一部)  
問 合 せ 先 取締役財務経理部長 渡辺 修司  
(TEL. 049-287-0111)

## 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年1月7日、会社法第370条による決議(取締役会の決議にかわる書面決議)において、最近の業績動向を踏まえ、2020年4月10日に公表いたしました2021年2月期の通期連結業績予想について、下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績予想数値の修正

(1)2021年2月期通期連結業績予想数値の修正(2020年3月1日～2021年2月28日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	252,563	11,266	11,832	7,894	378.33
今回修正予想(B)	282,000	11,300	12,000	8,200	392.97
増減額(B-A)	29,436	34	168	306	—
増減率(%)	11.7	0.3	1.4	3.9	—
(参考)前期実績 (2020年2月期)	239,497	10,463	11,077	7,296	349.65

#### 2. 修正の理由

当第3四半期連結累計期間における売上高は、新型コロナウイルスの感染拡大によって消費者の生活環境及び行動が大きく変化し、内食需要が高まったことから、当初の想定を大きく上回り、既存店売上高の前年同期比が13.5%増となりました。現在もなお新型コロナウイルス感染症の収束の兆しが見られないことから、売上高の推移は、同様の水準が続くと思われま。

政府による緊急事態宣言の発出時には、チラシ特売及びポイント販促等の集客のための販売促進を大規模に自粛したことから一時的な利益押し上げとなりました。しかし、新型コロナウイルス感染症がさらに拡大、長期化するなか、経済に与える影響は計り知れなく、個人消費の落ち込みが予想されることから

より一層の価格強化の実施、また、安心安全に営業を継続するため、感染拡大防止対策の実施及び従業員の労働環境への配慮等を講じております。さらに、今後の先行き不透明な状況に対応するため、効率的なチェーンオペレーションを実現する省力器具の導入、既存店舗のメンテナンス及び物流体制の強化等を図ってまいります。

上記の状況を踏まえ、通期連結業績予想数値を修正いたしました。今後開示すべき事項が発生する場合には、速やかに開示いたします。

注)上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

以上